

令和6年における労働災害発生状況

令和6年4月末現在

北海道労働局労働基準部安全課

令和6年 業種別労働災害発生状況 その1

令和6年4月末現在

北海道労働局

業種別	令和6年			令和5年			対前年		業種割合 (%)	令和5年確定		
	死亡	休業	合計	死亡	休業	合計	増減数	増減率		死亡	休業	合計
全産業合計	15	2,258	2,273	16	2,502	2,518	-245	-9.7	100.0	51	9,004	9,055
製造業	1	324	325	2	346	348	-23	-6.6	14.3	4	1,141	1,145
食料品		161	161	1	181	182	-21	-11.5	7.1	3	631	634
木材・家具		29	29		32	32	-3	-9.4	1.3		87	87
紙・印刷		3	3		8	8	-5	-62.5	0.1		19	19
窯業・土石		12	12		15	15	-3	-20.0	0.5		43	43
金属・機械		42	42		59	59	-17	-28.8	1.8		182	182
その他	1	77	78	1	51	52	26	50.0	3.4	1	179	180
鉱業												
鉱山		2	2		2	2			0.1		3	3
土石採取業		8	8		4	4	4	100.0	0.4	1	16	17
建設業	5	179	184		198	198	-14	-7.1	8.1	6	893	899
土木工事業	2	56	58		65	65	-7	-10.8	2.6	4	296	300
建築工事業	2	71	73		86	86	-13	-15.1	3.2	2	379	381
木造建築業	1	23	24		21	21	3	14.3	1.1		115	115
その他		29	29		26	26	3	11.5	1.3		103	103
交通運輸事業		105	105		115	115	-10	-8.7	4.6	1	304	305
陸上貨物運送事業	1	268	269	4	259	263	6	2.3	11.8	10	825	835
道路貨物運送	1	254	255	4	240	244	11	4.5	11.2	10	768	778
陸上貨物取扱		14	14		19	19	-5	-26.3	0.6		57	57
港湾運送業		6	6		3	3	3	100.0	0.3		8	8
林業	1	19	20	2	19	21	-1	-4.8	0.9	4	64	68
水産業		12	12	1	21	22	-10	-45.5	0.5	1	140	141
商業	2	352	354	3	319	322	32	9.9	15.6	5	1,098	1,103
清掃・と畜業		147	147	2	125	127	20	15.7	6.5	3	425	428
上記以外の事業	5	836	841	2	1,091	1,093	-252	-23.1	37.0	16	4,087	4,103

※ 本統計は、労働者死傷病報告(休業4日以上)により集計した速報値である。

※ 死亡災害については、本年・昨年ともに把握した件数である。

※ 休業災害については、本年は把握した件数、昨年は再集計した件数である。

令和6年 業種別労働災害発生状況 その2

令和6年4月末現在

北海道労働局

「上記以外の事業」の内訳

業種別	令和6年			令和5年			対前年		業種割合 (%)	令和5年確定		
	死亡	休業	合計	死亡	休業	合計	増減数	増減率		死亡	休業	合計
農業		17	17		18	18	-1	-5.6	0.7		119	119
畜産業	2	66	68		86	86	-18	-20.9	3.0	2	326	328
金融・広告業		15	15		15	15			0.7		55	55
映画・演劇業		1	1				1		0.0		1	1
通信業		84	84		81	81	3	3.7	3.7		185	185
教育・研究業		25	25		17	17	8	47.1	1.1		69	69
保健衛生業		415	415		690	690	-275	-39.9	18.3	1	2,540	2,541
接客娯楽業	1	131	132		104	104	28	26.9	5.8	3	460	463
その他の事業	2	82	84	2	80	82	2	2.4	3.7	10	332	342
合計	5	836	841	2	1,091	1,093	-252	-23.1	37.0	16	4,087	4,103

「第三次産業」の内訳

業種別	令和6年			令和5年			対前年		業種割合 (%)	令和5年確定		
	死亡	休業	合計	死亡	休業	合計	増減数	増減率		死亡	休業	合計
商業	2	352	354	3	319	322	32	9.9	15.6	5	1,098	1,103
うち小売業		273	273	1	251	252	21	8.3	12.0	2	859	861
金融・広告業		15	15		15	15			0.7		55	55
映画・演劇業		1	1				1		0.0		1	1
通信業		84	84		81	81	3	3.7	3.7		185	185
教育・研究業		25	25		17	17	8	47.1	1.1		69	69
保健・衛生業		415	415		690	690	-275	-39.9	18.3	1	2,540	2,541
うち社会福祉施設		230	230		319	319	-89	-27.9	10.1		1,213	1,213
うち医療保健業		181	181		369	369	-188	-50.9	8.0	1	1,320	1,321
接客・娯楽業	1	131	132		104	104	28	26.9	5.8	3	460	463
うち飲食店		59	59		54	54	5	9.3	2.6		222	222
うち旅館業		41	41		25	25	16	64.0	1.8		116	116
うちゴルフ場	1	8	9		3	3	6	200.0	0.4	1	51	52
清掃・と畜業		147	147	2	125	127	20	15.7	6.5	3	425	428
その他の事業	2	82	84	2	80	82	2	2.4	3.7	10	332	342
うち警備業		30	30	1	21	22	8	36.4	1.3	6	76	82
合計	5	1,252	1,257	7	1,431	1,438	-181	-12.6	55.3	22	5,165	5,187

令和6年 業種別死亡災害発生状況 [速報]

令和6年4月末現在

北海道労働局

業 種	令 和 6 年		令 和 5 年 同 期		対 前 年 比 較			
	死亡者数	構成比 (%)	死亡者数	構成比 (%)	全件数		交通事故を除く	
					増減数	増減率	増減数	増減率
全 産 業	15 (1)	100.0	16 (2)	100.0	-1	-6.3		
製 造 業	1 ()	6.7	2 ()	12.5	-1	-50.0	-1	-50.0
鉱 業	()		()			—		—
建 設 業	5 ()	33.3	()		5	—	5	—
交通運輸事業	()		()			—		—
陸上貨物運送事業	1 (1)	6.7	4 (1)	25.0	-3	-75.0	-3	-100.0
港湾運送業	()		()			—		—
林 業	1 ()	6.7	2 ()	12.5	-1	-50.0	-1	-50.0
その他の事業	7 ()	46.7	8 (1)	50.0	-1	-12.5		

※ 本統計は、本年・昨年ともに把握した死亡者数の速報値である。

※ 死亡者数欄の()内は、交通事故による死亡者数で、内数である。

令和6年 業種別死亡災害発生状況(その他の事業の内訳)[速報]

令和6年4月末現在

北海道労働局

業 種	令 和 6 年		令 和 5 年 同 期		対 前 年 比 較			
	死亡者数	構成比 (%)	死亡者数	構成比 (%)	全件数		交通事故を除く	
					増減数	増減率	増減数	増減率
その他の事業	7 ()	100.0	8 (1)	100.0	-1	-12.5		
小売業	()		1 (1)	12.5	-1	-100.0		—
医療保健業	()		()			—		—
社会福祉施設	()		()			—		—
清掃・と畜業(ビルメン テナンス業を除く)	()		1 ()	12.5	-1	-100.0	-1	-100.0
ビルメンテナンス業	()		1 ()	12.5	-1	-100.0	-1	-100.0
ゴルフ場の事業	1 ()	14.3	()		1	—	1	—
警備業	()		1 ()	12.5	-1	-100.0	-1	-100.0
農業・畜産業	2 ()	28.6	()		2	—	2	—
水産業	()		1 ()	12.5	-1	-100.0	-1	-100.0
その他	4 ()	57.1	3 ()	37.5	1	33.3	1	33.3

※ 本統計は、本年・昨年ともに把握した死亡者数の速報値である。

※ 死亡者数欄の()内は、交通事故による死亡者数で、内数である。

令和6年 業種別・年別・月別死亡災害発生状況

令和6年4月末現在

北海道労働局

業種別	1号		2号		3号		4号				5号		6-2号		7-2号		その他		合計										
	製造業	うち木材木製品製造業	鉱山保安法適用事業	土石採取業	建設業	道路貨物運送業	その他の運輸業	陸上貨物取扱業	港湾運送業	林業	水産業	その他	合計	その他	合計														
年別																													
平成25年	6			1	22	7	2		1	4	4	17	64																
平成26年	4			1	22	6	2			4	6	20	65																
平成27年	7			2	25	10	3	1	1	4		12	65																
平成28年	7			1	30	13	1			5	2	18	77																
平成29年	8			2	23	10	2			5	5	26	81																
平成30年	11	1			17	11				6		18	63																
令和元年	10				20	6	2			8	1	15	62																
令和2年	6	1		1	14	4	3	2		4	3	14	51																
令和3年	3	1		1	20	8	1			1	3	22	59																
令和4年	5				23	5	1			1	2	16	53																
区分																													
月別	当月分	累計	当月分	累計	当月分	累計	当月分	累計	当月分	累計	当月分	累計	当月分	累計	当月分	累計	当月分	累計	当月分	累計	当月分	累計	当月分	累計	当月分	累計			
年別																													
令和5年	1月																			1	1			1	1	2	2		
	2月	2	2								2	2										1	1			4	5	8	10
	3月		2									2									1	2	1	1	1	6	3	13	
	4月		2								2	4										2	1	2	8	4	17		
	5月		2									4										2	1	2	10	2	19		
	6月		2					2	2			4	1	1								2	1	2	12	5	24		
	7月		2					1	3			4	1	1							1	3	1	4	16	6	30		
	8月		2						3		2	6	1	1							1	4	1	1	17	4	34		
	9月	1	3						3		1	7	1	1								4	1	1	18	3	37		
	10月		3					1	1	2	5	2	9	1	1							4	1	2	20	7	44		
	11月		3						1	5	1	10	1	1								4	1	1	21	2	46		
	12月	1	4						1	6		10	1	1								4	1	3	24	5	51		
令和6年	1月							1	1	1	1										1	1			2	2	5	5	
	2月							2	3		1											1			2	4	4	9	
	3月	1	1					2	5		1											1			1	5	4	13	
	4月		1					5			1											1			2	7	2	15	
	5月		1					5			1											1				7		15	
	6月		1					5			1											1				7		15	
	7月		1					5			1											1				7		15	
	8月		1					5			1											1				7		15	
	9月		1					5			1											1				7		15	
	10月		1					5			1											1				7		15	
	11月		1					5			1											1				7		15	
	12月		1					5			1											1				7		15	
対前年	±0	-1	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	5	-2	-3	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	-1	±0	-1	±0	-1	-2	-2	
同期比	±0	-50.0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	-	-100.0	-75.0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	-50.0	±0	-100.0	±0	-12.5	-50.0	-11.8	

※ 本統計は業種別の死亡災害発生件数を、発生年又は発生月ごとに記載したものである。
 ※ 本年は速報値を基に、昨年は確定値を基に、発生月ごとの件数を記載したものである。

令和6年 業種別・事故の型別・起因物別死亡災害発生状況

令和6年4月末現在

北海道労働局

事故の型番号	業種番号 業種	業種										起因物番号																											
		1 製造業	2 鉱業 採石業	3 土石業 建設業	4 道路貨物の運送業	5 陸上貨物の取扱業	6-2 港湾運送業	7-2 林業	水産業	その他	その他	11 計	12 原動機	13 動力機械	14 木材加工機械	15 建設用機械	16 金属加工用機械	17 一般動力機械	18 車両系木材伐出機械等	21 動力クレーン等	22 動力運搬機	23 乗物	31 圧力容器	32 化学装置	33 溶接装置	34 炉・窯等	35 電気設備	36 人力機械工具等	37 用器具	39 その他の装置設備	41 仮設物・建築物・構築物等	51 危険物・有害物等	52 材料	61 荷	71 自然環境等	91 その他起因物	92 起因物なし	99 分類不能	
1	墜落、転落			1						1	2																	1	1										
2	転倒									1	1																									1			
3	激突																																						
4	飛来、落下			1							1																												
5	崩壊、倒壊			2							2																		1						1				
6	激突され																																						
7	はさまれ、巻き込まれ	1		1						1	2	5	1	2		1	1																						
8	切れ、こすれ									1	1					1																							
9	踏抜き																																						
10	おぼれ																																						
11	高温、低温の物との接触																																						
12	有害物等との接触																																						
13	感電																																						
14	爆発																																						
15	破裂																																						
16	火災																																						
17	交通事故(道路)				1						1									1																			
18	交通事故(その他)									2	2										2																		
19	動作の反動、無理な動作																																						
90	その他																																						
99	分類不能																																						
合計		1		5	1					1	7	15	1	2		2	1			1	2							1	2			1	2						

※ 本統計は、把握した死亡者数の速報値である。

令和6年 署別・業種別死亡災害発生状況

令和6年4月末現在

北海道労働局

業種別	1号		2号		3号	4号		5号		6-2号	7-2号	その他 の事業	合計
	製 造 業	うち木材木 製品製造業	鉱山保安法 適用事業	土石採取業	建 設 業	道路貨物 運 送 業	その他の 運 輸 業	陸上貨物 取 扱 業	港湾運送業	林 業	水 産 業		
署別													
札幌中央												1	1
札幌東					2	1							3
函 館					1								1
小 樽													
岩見沢													
旭 川	1												1
帯 広												1	1
滝 川					1								1
北 見												2	2
室 蘭												1	1
釧 路					1					1			2
名 寄												1	1
留 萌													
稚 内													
浦 河												1	1
苫小牧													
倶知安													
計	1				5	1				1		7	15

※ 本統計は、把握した死亡者数の速報値である。

令和6年 署別・業種別死傷災害発生状況

令和6年4月末現在

北海道労働局

業種別 署別	全産業合計	製 造 業							鉱 業		建 設 業				交通運輸事業	陸上貨物運送事業			港湾運送業	林業	水産業	商 業		社会福祉施設	飲食店	清掃・と蓄業	左記以外の事業	対前年比増減率			
		計	食品製造業	木材・家具	紙・印刷	窯業土石製品	金属・機械	その他製造業	鉱山	土石採取業	計	土木工事業	建築工事業	木造建築業		その他建設業	計	道路貨物運送業				陸上貨物取扱業	計						小売業	その他商業	
札幌中央	417	27	7	2			12	6			29	1	21	3	4	28	47	42	5			1	64	50	14	52	9	35	125	17.7%	
	491	53	15	2			6	30			25		15	3	7	20	50	46	4				84	59	25	82	24	46	107		
札幌東	487	58	31	3	4	3	7	10			35	15	13	1	6	34	78	67	11				89	62	27	52	17	26	98	-6.2%	
	457	52	31	1			9	11			32	6	19	3	4	34	91	83	8				91	74	17	35	10	26	86		
函館	327	38	27	4			5	2			20	9	7	2	2	3	14	13	1			9	29	25	4	38	3	8	165	-52.9%	
	154	33	23	3			2	2	3		16	9	5	1	1	4	18	18		1	1	2	24	20	4	12	2	10	31		
小樽	91	19	12	1			1	2	3		7	5			2	11	4	4					8	7	1	13	4	6	18	1.1%	
	92	17	10				1	6			5	3		2		7	5	5		1	1	1	11	11		18	1	5	20		
岩見沢	55	10	3	1	1	1	3	1			11	6	4		1	1	4	4					5	5		14	2	1	7	7.3%	
	59	16	6		1	7		2		1	7	5	1		1	3	7	7					9	9		3		3	9		
旭川	185	24	7	6			3	6	2		12	4	4	2	2	6	22	22					30	24	6	32	3	9	46	-10.3%	
	166	34	10	8	1	1	8	6		1	13	4	4	2	3	9	20	20			1		21	18	3	10	7	12	38		
帯広	166	26	19	2			1	1	3	1	15	4	5	3	3	4	22	22				5	14	13	1	15	4	14	45	-20.5%	
	132	17	11	4			1	1			15	5	3	2	5	1	16	16				5	19	16	3	8	2	9	38		
滝川	68	8		1			1	4	2	1	8	3	4	1		5	1	1					7	6	1	23	1	2	12	-26.5%	
	50	9	4	1			1	1	2	1	12	7	2	1	2	2	5	5			1		5	3	2	2	1	6	6		
北見	139	30	25	2			1	2			7	3	3	1		4	7	7				6	1	16	11	5	18	1	8	41	-15.8%
	117	16	7	6			2	1			9	4	5			4	7	7			4		21	14	7	8	1	3	44		
室蘭	79	17	4				8	5			10		7	2	1	5	3	3		1			14	13	1	7	3	4	15	-7.6%	
	73	8	3				2	3			8	2	3	2	1	3	10	10					17	13	4	8		6	13		
釧路	146	31	18	2			1	5	5		14	4	6	2	2	1	16	15	1			4	8	22	18	4	17	4	3	25	-6.8%
	136	30	19	2			2	7		1	18	7	7	4		5	5	5		2		1	5	16	13	3	12	2	6	33	
名寄	32	7	3	3				1			7	3	2	1	1	1	5	5				2	1	2	2		1		4	-12.5%	
	28	3	2	1							2		1	1	1	5	5				2		1	1		3		2	10		
留萌	14	5	4					1			1			1		1	2	2					1	1					4	-42.9%	
	8	1						1			1	1				1	1	1			1							2	1		
稚内	36	7	5				1	1			5	2	3				6	6				1				7		1	9	-11.1%	
	32	4	4								3	1	1		1	1	1	1					2	5	3	2	9		1		5
浦河	49	4	1	1			1				2	2					1	1					1	2	2		4		1	34	16.3%
	57	2	1					1			2			1	1	2	3	2	1		2	2	1	1		1	1		41		
苫小牧	187	30	11	2	3	2	4	8			13	3	6	2	2	7	30	29	1	2	3		15	13	2	25	3	6	53	-10.2%	
	168	28	13	1	1	1	8	4		2	12	2	5	3	2	9	23	22	1	2	1		19	16	3	9	6	9	48		
倶知安	40	7	5	2							2	1	1			4	1	1				1	4		4	1		1	19	32.5%	
	53	2	2								4	2	2				2	2					10	2	8	10	2	1	22		
合計	2,518	348	182	32	8	15	59	52	2	4	198	65	86	21	26	115	263	244	19	3	21	22	322	252	70	319	54	127	720	-9.7%	
	2,273	325	161	29	3	12	42	78	2	8	184	58	73	24	29	105	269	255	14	6	20	12	354	273	81	230	59	147	552		
対前年比増減率	-9.7%	-6.6%	-11.5%	-9.4%	-62.5%	-20.0%	-28.8%	50.0%	±0.0%	100.0%	-7.1%	-10.8%	-15.1%	14.3%	11.5%	-8.7%	2.3%	4.5%	-26.3%	100.0%	-4.8%	-45.5%	9.9%	8.3%	15.7%	-27.9%	9.3%	15.7%	-23.3%		

※ 本統計は、「業種別労働災害発生状況」を管轄署別に集計したものであり、上段は前年、下段は当年である。

令和6年 業種別・事故の型別・起因物別死傷災害発生状況
令和6年4月末現在

北海道労働局

事故の型番号	業種番号		1	2	3	4	5	6-2	7-2	起因物番号	起因物	11	12	13	14	15	16	17	21	22	23	31	32	33	34	35	36	37	39	41	51	52	61	71	91	92	99	
	業種	業種	製	鉱	土	建	道	陸	港			林	水	そ	動	力	木	建	金	一	車	動	動	乗	圧	化	溶	炉	電	人	用	そ	仮	危	材	自	そ	起
事故の型	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業	計	機	機	械	械	械	械	械	等	機	物	器	器	置	等	備	等	具	備	等	料	等	物	物	類		
1 墜落、転落	43		4	55	61	11	2	1	2	1	100	280				5			5	52	5							93	6	88		2	1	21	1	1		
2 転倒	95	2	1	46	92	58	7	1	1	2	597	902				2			1	11	12					1	18	37	4	235		4	3	521	5	47	1	
3 激突	7			9	9		1				31	57				5		2		10	2						1	2	2	19		3	1	6	1	3		
4 飛来、落下	17		1	9	12	1	1	2	2	1	25	71				2		4		3	5	1					3	12	3			13	16	7	1	1		
5 崩壊、倒壊	2			6	3						3	19															3	2	1	3		2		7	1			
6 激突され	12			7	9	3	1			3	38	76				2		5		6	5	6					6	4	1	2		3	7	24	1	4		
7 はさまれ、巻き込まれ	53		2	16	24	3		1	4	3	48	154		1		5	6	32	3	7	35	7					16	2	4	13		7	3	12	1			
8 切れ、こすれ	24			12	2	1				1	35	75			20		1	11									20	5	2		13		2					
9 踏抜き				1							1	2																			1		1					
10 おぼれ																																						
11 高温・低温の物との接触	10			3	2						15	30				1					1			2	1		1	1	5		1		15	1				
12 有害物等との接触				2	1						4	7																			7							
13 感電											1	1														1												
14 爆発											1	1																			1							
15 破裂											3	3																	3									
16 火災																																						
17 交通事故(道路)	3			6	11	9					60	89				1					13	74												1				
18 交通事故(その他)											3	3										3																
19 動作の反動、無理な動作	33			12	27	6	2	1	2	2	125	210					3	1		6	9						9	13	5	32		6	30	35	4	57		
90 その他	26				2	13					251	292																					3	282	7			
99 分類不能											1	1																								1		
合計	325	2	8	184	255	105	14	6	20	12	1342	2273		1	20	23	7	57	4	22	139	119	1		2	1	2	77	171	36	392	9	54	61	655	298	121	1

※ 本統計は、労働者死傷病報告(休業4日以上)により集計した速報値である。

令和6年 製造業における死亡災害

発 生 年	発 生 月	時 刻	業 種	規 模	事 故 の 型	起 因 物	災 害 の 状 況
6	3	16時台	化学工業	30人以上49人	はさまれ、巻き込まれ	一般動力機械 162	被災者は、プラスチック粉砕機の内部に詰まったものを取り除くため、上半身だけ機械の内部に入り作業を行っていたところ、被災者の存在に気が付かなかった別の労働者が起動ボタンを押下したため、頭部が機械のカッターに巻き込まれたもの。

令和6年 建設業における死亡災害

発生年	発生月	時刻	業種	規模	事故の型	起因物	災害の状況
6	1	14時台	土木工事業	30人以上 49人	はさまれ まれ、巻き込	建設機械等 149	被災者は、排雪ダンプの誘導のため移動していたところ、一時停車中の除雪ドーザーの後ろで転倒し、その直後後退した除雪ドーザーにひかれたもの。
6	2	9時台	建築工事業	30人以上 49人	崩壊、倒壊	環境等 711	被災者は、ドラグ・ショベルで掘削した箇所に入り、スコップを使用して手掘りで地面を掘削していたところ、法面が崩壊し、土砂に下半身が埋まり被災したもの。
6	2	11時台	建築工事業	10人未満	崩壊、倒壊	物、仮設物、構築物、建築物等 415	被災者は、建築物解体現場にて解体物の搬出準備作業に従事していたところ、倒壊した建築物の下敷きになったもの。
6	3	8時台	土木工事業	10人未満	飛来、落下	材料 521	被災者は、トレーラーの荷台に2段積みされていた鉄筋かごの荷下ろし作業のため、固定していたワイヤーのチェーンブロックを地上で緩めていたところ、荷崩れにより鉄筋かごが落下し、下敷きになったもの。
6	3	9時台	建築工事業	10人未満	墜落、転落	物、仮設物、構築物、建築物等 415	被災者はマンション1階にある屋外照明を移設するため、手すり等を設けずに1階屋根上を通過して作業場所へ移動していたところ、墜落したもの。

令和6年 陸上貨物運送事業における死亡災害

発生年	発生月	時刻	業種	規模	事故の型	起因物	災害の状況
6	1	10時台	道路貨物運送業	10人以上29人	交通事故（道路）	動力運搬機 221	被災者の運転するミキサー車が、中央分離帯を乗り越えて横転し、反対車線を走行していたトラックと衝突したものの。

令和6年 林業における死亡災害

発生年	発生月	時刻	業種	規模	事故の型	起因物	災害の状況
6	1	10時台	林業	10人未満	はさまれ、巻き込まれ	車両系木材伐出機械等	被災者は、グラップルを使用し、伐倒木の木寄せ集材作業を行っていたところ、グラップルのブームのシリンダーとキャビンのフレームの間に挟まれたもの。

令和6年 その他の業種における死亡災害

発生年	発生月	時刻	業種	規模	事故の型	起因物	災害の状況
6	1	11時台	その他の事業	100人以上 299人	交通事故（その他）	乗物 239	被災者が乗船していた作業船が、後方から波を受けて転覆したものの。
6	1	11時台	その他の事業	100人以上 299人	交通事故（その他）	乗物 239	被災者が乗船していた作業船が、後方から波を受けて転覆したものの。
6	2	11時台	畜産業	10人以上 29人	切れ、こすれ	一般動力機械 169	被災者は、牧草ロールを裁断機で細かく裁断する業務に従事していたところ、裁断機により両足を切断したものの。
6	3	13時台	その他の卸売業	10人未満	はさまれ、巻き込まれ	建設機械等 145	被災者は、金属スクラップの積込の準備作業において、旋回してきた解体用機械の上部回転体後部とその近傍の金属廃品との間に胸部を挟まれたものの。
6	4	8時台	畜産業	10人未満	はさまれ、巻き込まれ	動力伝導機構 121	被災者は、牛の飼料の混合機が一体となった給餌トラックを運転し、牛の給餌作業に従事していたところ、混合機のスクリューに巻き込まれたものの。
6	2	16時台	その他の商業	300人以上	転倒	環境等 719	被災者は、徒歩でフリーペーパーの配達作業を行っていたところ、配達先敷地内の凍結した傾斜地にて足を滑らせ転倒、その翌日に体調の悪化により死亡したものの。
6	4	9時台	その他の接客業	10人未満	墜落、転落	用具 371	被災者は、電線に掛かった木の枝を取り外すため、軽トラックの荷台上に脚立を置き、天板の上にまたがり、両足で脚立を挟むような体勢で高枝切りばさみを使って木の枝を切ろうとしたところ、バランスを崩し、脚立から軽トラックの運転席前方の地上部まで墜落したものの。

死亡労働災害の概要(令和6年4月把握分)

発 生 年	発 生 月	時 刻	業 種	規 模	事 故 の 型	起 因 物	災 害 の 状 況
6	4	8時台	畜産業	10人未満	はさまれ、巻き込まれ	動力伝導機構 1 2 1	被災者は、牛の飼料の混合機が一体となった給餌トラックを運転し、牛の給餌作業に従事していたところ、混合機のスクリーンに巻き込まれたもの。
6	2	16時台	その他の商業	300人以上	転倒	環境等 7 1 9	被災者は、徒歩でフリーペーパーの配達作業を行っていたところ、配達先敷地内の凍結した傾斜地にて足を滑らせ転倒、その翌日に体調の悪化により死亡したもの。
6	4	9時台	その他の接客業	10人未満	墜落、転落	用具 3 7 1	被災者は、電線に掛かった木の枝を取り外すため、軽トラックの荷台上に脚立を置き、天板の上にまたがり、両足で脚立を挟むような体勢で高枝切りばさみを使って木の枝を切ろうとしたところ、バランスを崩し、脚立から軽トラックの運転席前方の地上部まで墜落したもの。